

# 2024年もよろしくお祈いします！



明けましておめでとう  
ございます。本年もよろ  
しくお祈いします。

3年以上にわたり猛威  
を振るった新型コロナウ  
イルス感染症は、感染法  
上の扱いが2類から5類  
に引き下げられ、日常生  
活や商売もコロナ以前に  
戻りつつあります。しか

し、中小業者は燃油や電気料金、原材料の高騰、物  
価高などで、売り上げは戻っても利益が出ない厳し  
い状況が続いています。

こんな中、岸田・自公政権は国民の声を聞こうと  
しません。健康保険証の廃止でマイナンバーカード  
の取得を強要し、消費税インボイス制度実施で新た  
な増税を行い、税務相談停止命令制度で自主申告運  
動への介入を狙っています。

## 尾北民商が岩倉市役所と懇談を行いました！

12月5日（火）に岩倉市と懇談を行いました。  
民商からは役員事務局合わせて9人が参加し、岩倉  
市からは6人が対応しました。また、日本共産党の  
榎谷市議と木村市議が同席しました。

岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例に基づ  
く具体的施策について、現行の中小企業等省エネ機  
器導入事業支援補助金について、制度創設の経緯や  
実績について質問し回答を得ました。また、業者の  
立場から、基準にかなう機器を新規導入する業者し  
か申請できない補助金は、設備投資の余裕のない本  
当に苦しい業者には使えない点をあげて直接支援の  
制度を訴えました。

国保税について、国保財政が県単位化されて以降  
3市2町で急激な値上げが起こり、特に低所得者層  
で所得に対して過重な負担になっていることを伝え、  
誰もが払える国保税となるよう低所得者への減免を  
求めました。

岩倉市は国の方針に従い、赤字補填のための一般  
会計繰り入れを既に無くしていることも判りましたが、  
独自の基準による減免は赤字補填とは異なるこ

さらに、また「政治とカネ」の問  
題が浮上しました。自民党派閥の政  
治資金パーティー裏金問題です。国  
民にはマイナンバーとインボイスで  
銀行口座や売上げを把握して、所得・  
資産を管理しようとしながら、派閥  
議員は集めた資金を、正規に計上せ  
ず裏金化していました。これは所得  
税法違反の疑いもあります。来るべ  
き総選挙では「国民の声が生きた政  
治」になるよう変えていきましょう。

「平和でこそ商売繁盛」「相談し  
て助け合う」という民商の本領を発  
揮し、旺盛な相談活動に取り組み、  
仲間を増やして、「安心して営業し、  
生活が保障される平和で民主的な社会」の実現を目  
指しましょう。

尾北民主商工会 会長 岡田 梅一

**尾北民商**  
ニュース

2024年  
1月8日号  
TEL 0587-54-0524  
FAX 0587-54-1390

とを挙げ、市が市民の健康と福祉を守っていく立場  
で、安心して生活できる状況をつくることを訴えま  
した。

所得税法56条の問題についても、時代に合わない  
という意見や国連からの見直しの勧告など、他自  
治体でも問題を認識していることを伝え、先んじて  
岩倉市から意見書を国に上げるよう訴えました。

この日は参加した岩倉市の業者からも、現在の諸  
物価高騰による営業と生活の苦しみの訴えが行われ、  
地域の業者の生の声を伝える懇談会でした。



## 倉敷民商弾圧事件の支援署名をお願いします！



2023年12月20日には第4回公判が、20  
24年1月31日には第5回公判が行われます。

事件からもう10年経ちますが、いまだに地裁も

終わらないまま、禰屋さんは被告人の立場で闘いを  
続けています。

皆さんの署名のご協力をお願いします。